

# 令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	38
--------	----

担当課	総務課	担当課長	久芳 浩二			
事業担当者	重山 大輔	一次評価者	亀井 玲子			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	防災対策の充実強化					
予算科目	9 款 1 項 4 目					
予算事業名	災害対策費					
総合計画での位置づけ (施策名)	安全なまちをつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	消防法、災害対策基本法、土砂災害防止法、福岡県水防計画、久山町地域防災計画					
事業の対象	久山町民					
事業の目的	<p>本事業は、災害対策基本法により市町村の責務が定められている。</p> <p>(1)地域に係る防災に関する計画を作成し、これを実施する責務。</p> <p>(2)防災に関する組織及び自主防災組織の充実、住民の自発的な防災活動の促進。</p> <p>(3)消防機関その他機関との相互協力。</p> <p>また、今日の災害は大規模化する傾向にあり、必要な体制を確立し、責任の所在を明確にするとともに、地域防災計画を定め総合的かつ計画的な防災行政の整備及び推進を図り、もって社会の秩序の維持と公共の福祉の確保に資することを目的とする。</p>					
実施期間	開始年度	平成 19 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	災害予防対策。訓練の実施(役場、消防機関、自主防災組織等)による相互の連携強化。災害対策啓蒙活動の実施。施設の整備等。マニュアルの作成。防災無線の整備。					
目的達成の指標 (成果指標)	訓練参加者数(平成29年度に見直し)					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	500	500	500	500
	実績	人	390	0		
指標設定の考え方	町民が自ら災害に備えるための手段を講ずること、或いは防災訓練その他の自発的な活動への参加などが一番大切なことであるため指標設定と定めた。					
計画時の懸案事項	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団での集まりが厳しく、指標である訓練実施が不可能となる可能性が高い。					
計画時の懸案事項への対応	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訓練実施が不可能であり、今後の全町的な防災訓練の計画等の準備期間とする。					

# PLAN(計画)

No.2

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,444 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.3	0.48	0.48	0.48
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	2,367	3,672	3,445	3,445
事業費	直接事業費	355,985	9,621	16,155	16,155
	人件費	2,367	3,672	3,445	3,445
	合 計	358,352	13,293	19,600	19,600
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	358,352	13,293	19,600	19,600
合 計	358,352	13,293	19,600	19,600	

## 事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	355,985	9,621	16,155	16,155	16,155
実 績	306,923	8,850			

## 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
消防団団員数	人	168	168	168	168
		167	157		
自主防災組織活動支援回数	回	8	8	8	8
		8	0		
自主防災組織避難訓練マニュアル作成	区	8	8	8	8
		8	8		
防災ラジオ配布率	%	60	80	80	80
		57	74		

## DO(実施)

### 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,361 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.3	0.48	0.48	0.48
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	2,367	3,672	3,672	3,445
事業費	直接事業費	306,923	9,621	8,850	16,155
	人件費	2,367	3,672	3,672	3,445
	合 計	309,290	13,293	12,522	19,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	309,290	13,293	12,522	19,600
合 計	309,290	13,293	12,522	19,600	

### 実施備忘録

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	重山 大輔
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input checked="" type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input checked="" type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

近年、大雨特別警報等、自然災害が大規模化する傾向にある。また、新型コロナウイルス感染拡大により新たな対応が生じている。住民の身体生命財産に関わることなので、町民全員が関心を示している事項であり、重要施策であると同時に、災害対策基本法等により、町の責務として実施していかなければならないものである。ハード面とソフト面の両方を行っていく必要があり、時間と労力とコストがかなりかかるうえ、制度改正の対応など毎年新たな課題や対策が生じている。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

数十年に1度と言われている自然災害が毎年のように発生しており、マスメディアだけでなく国や県からも市町村の人員や防災体制の見直しについて言及されており、専門的知識や負担軽減の観点からも消防職員や自衛隊OBなど危機管理の専門家を配置するように求められている。

また、新型コロナウイルスのような感染症流行時の対応など新たな課題が次々と発生しており、マスメディアや町民からも人員不足を指摘する声も多く、本町も昨今の災害に備え体制等整備する必要がある。しかし、危機管理専門官や防災専任職員を配置する体制にはなっていないため防災体制は進んでいないのが現状である。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5 5 5 4	A
2. 町が実施する必要があるか？ <input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5 4 5	A
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5 4 3	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3 4 3	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5 4 4	A

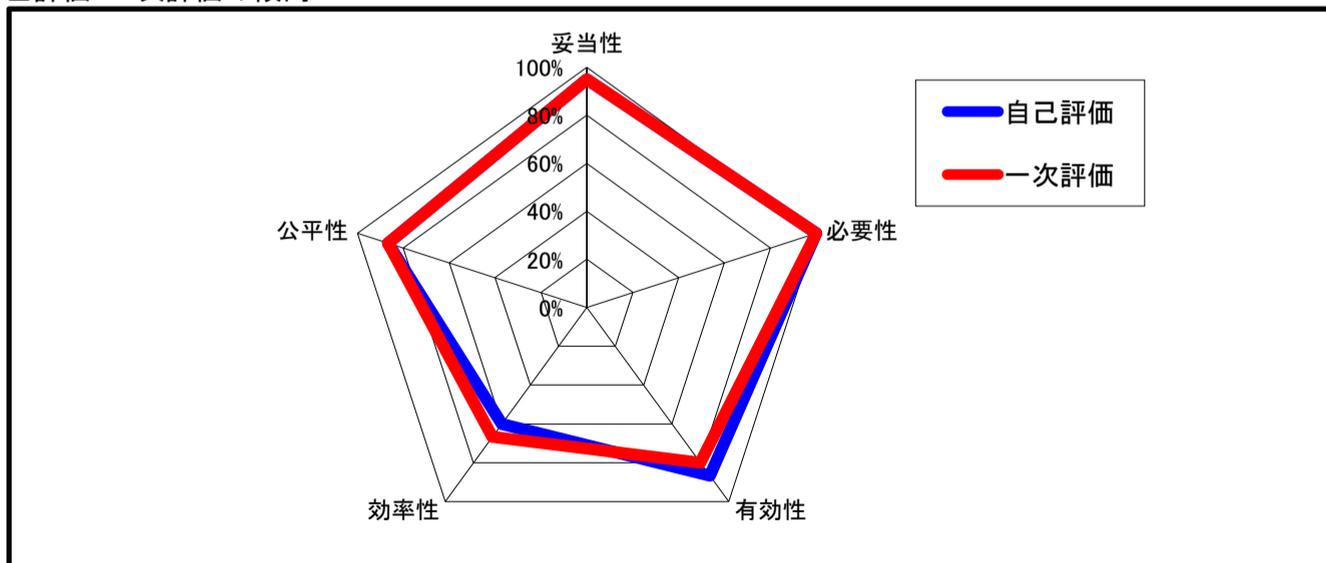
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input checked="" type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

町民の生命財産を守るために重要な事業であり、災害対策基本法等により町の責務として行っていく必要がある。自然災害が頻発している中、新型コロナウイルス感染症対策のため大きな見直しが行われ、その対応、対策に追われている状態である。訓練等についても今年度は行えておらず、次年度以降に感染症対策を整えたい。

自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 浩二

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

防災対策は、町が主体となって行うものであるが、昨今の災害事情を考慮すると町職員だけで対応することは困難である。自助共助の範囲を明確にし、それぞれの役割のもと対策計画を構築する必要がある。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会  
で評価する。

月 日  
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり  
直し、  
月 日  
までに提出すること。

評価終了  
 外部評価へ

# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

## 外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--